

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

国際経済開発プログラム

（博士課程前期）

国際経済開発プログラムでは、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、修士論文及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「修士（国際協力学）、修士（経済学）、修士（経営学）、修士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

- (1) 長期のグローバルな経済発展を俯瞰し、開発途上国の諸課題とその解決における経済開発の重要性を議論するための高度な知識・分析能力を身に付けている。
- (2) エビデンスやデータに基づいた議論や意思決定をするための高度な分析能力や判断能力を身に付けている。
- (3) 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない広い視野を有している。
- (4) 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と複眼的思考力に裏打ちされた課題発見能力を有している。
- (5) グローバル・マインドを持った実践者として、コミュニケーションとプレゼンテーションができる能力を身に付けているとともに、実践に必要なリーダーシップを発揮する実行力を備えている。
- (6) 修士学位取得者としての使命を自覚し、高い倫理観を有している。

（博士課程後期）

国際経済開発プログラムでは、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「博士（国際協力学）、博士（経済学）、博士（経営学）、博士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

- (1) 長期のグローバルな経済発展を俯瞰し、開発途上国の諸課題とその解決における経済開発の重要性を議論するための卓越した知識・分析能力を身に付けている。
- (2) エビデンスやデータに基づいた議論や意思決定をするための卓越した分析能力や判断能力を身に付けている。
- (3) 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない学際的かつ国際的な視野を有している。
- (4) 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と柔軟な複眼的思考力に裏打ちされた卓越した課題発見能力を有している。
- (5) グローバル・マインドを持った実践者として、コミュニケーションとプレゼンテーションができる能力を身に付けているとともに、実践に必要なリーダーシップを発揮する実行力を備えている。
- (6) 博士学位取得者としての使命を自覚し、極めて高い倫理観を有している。